横 浜 市 記 者 発 表 資 料

令 和 元 年 １２ 月 １７ 日
資 源 循 環 局 施 設 課

台風第 19 号に伴う災害廃棄物の受入れについて

台風第 19 号に伴う宮城県丸森町の災害廃棄物について、試験焼却の結果、廃棄物の性状やコンテナによる搬入など、問題なく処理を実施することが確認できましたので、以下のとおり、本格的な受け入れを行います。

１　処理対象物

令和元年台風第 19 号に伴い、仮置場に搬出された衣類、布団、生活雑貨等の可燃物

２　受入期間

令和元年 12 月 19 日から令和２年３月 31 日

３　受入予定量

約 1,500ｔ程度

４　処理費用

１ｋｇあたり 13 円

５　受入の流れ

丸森町、日本貨物鉄道株式会社（ＪＲ貨物）、川崎市及び横浜市の四者で覚書を締結し、川崎市が所有する廃棄物輸送用コンテナを活用し、丸森町内の仮置場から横浜羽沢駅までＪＲ貨物にて鉄道輸送して、都筑工場において処理します。

お問合せ先
資源循環局施設課長　　安室　睦芳　　Tel 045-671-2527

温暖化対策・環境創造・資源循環委員会資料
令 和 元 年　１２　月　１７　日
資　　源　　循　　環　　局

台風第 19 号に伴う災害廃棄物の受入れについて

台風第 19 号に伴う宮城県丸森町の災害廃棄物について、試験焼却の結果、廃棄物の性状やコンテナによる搬入など、問題なく処理を実施することが確認できましたので、以下のとおり、本格的な受け入れを行います。

１　処理対象物

台風第 19 号に伴い仮置場に搬出された衣類、布団、生活雑貨等の可燃物

２　受入期間

令和元年 12 月 19 日から令和２年３月 31 日まで

３　受入予定量

約 1,500ｔ

４　処理費用

１ｋｇあたり 13 円

５　受入の流れ

丸森町、日本貨物鉄道株式会社（ＪＲ貨物）、川崎市及び横浜市の四者で覚書を締結し、川崎市が所有する廃棄物輸送用コンテナを活用し、丸森町内の仮置場から横浜羽沢駅までＪＲ貨物にて鉄道輸送して、都筑工場において処理します。

参　考　資　料

放射能測定結果について

１　試験焼却に向けた丸森町の測定（丸森町仮置場）

（１）空間線量

測定日	測定結果
11 月 26 日	0.04～0.06μSV/h

※１

（２）ごみの放射能濃度

試料採取日	セシウム 134	セシウム 137
11 月 21 日	不検出	不検出
11 月 22 日	不検出	不検出

２　試験焼却時における横浜市の測定（都筑工場）

（１）空間線量

測定日	測定結果
11 月 27 日	0.04～0.05μSV/h

※２

（２）ごみの放射能濃度

試料採取日	セシウム 134	セシウム 137
11 月 27 日	不検出	43.5 Bq/kg

（３）焼却灰の放射能濃度

	試料採取日	セシウム 134	セシウム 137
主　灰	11 月 28 日	不検出	28.1 Bq/kg
飛　灰	11 月 28 日	不検出	51.3 Bq/kg

※３

３　本格焼却に向けた横浜市の測定（丸森町仮置場）

	試料採取日	セシウム 134	セシウム 137
ごみの放射能濃度①	12 月 4 日	不検出	不検出
ごみの放射能濃度②			
ごみの放射能濃度③			
ごみの放射能濃度④			
ごみの放射能濃度⑤			

※１、２　横浜市の放射線モニタリングポスト（保土ケ谷区仏向西）における直近３か月の測定値は、0.029～0.063μSV/h となっています。

※３　平成 28～30 年度の都筑工場における主灰及び飛灰の測定結果は、主灰が不検出～ 39 Bq/kg、飛灰が不検出～ 91 Bq/kg となっています。